

平成 20 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 SBI ネットシステムズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 内山 昌秋
(コード番号 2355 東証マザーズ)
問 い 合 せ 先 経 営 企 画 部 長 前 田 真 嗣
電 話 番 号 03-5447-2551(代表)

継続企業の前提に関する注記の対象から除外のお知らせ

当社は、平成 20 年 10 月 29 日発表の平成 21 年 3 月期第 2 四半期決算短信において、「継続企業の前提に関する注記」の記載を除外することになりましたので、お知らせいたします。

記

当社は、平成 19 年 5 月 15 日発表の平成 19 年 3 月期決算短信(当時、株式会社シーフォーテクノロジー)以降、「継続企業の前提に関する注記」を記載しておりましたが、平成 20 年 3 月 3 日の SBI グループへの第三者割当の実施、平成 20 年 4 月 1 日のトレードウィン株式会社及び SBI テック株式会社の子会社化による SBI グループとの資本・事業提携の強化を行い、平成 20 年 6 月 25 日に SBI グループにおける「システム関連生態系」のコア企業としての体制を確立すべく経営体制を刷新し、財務基盤の安定化と収益基盤の確立に努めてまいりました。

また、本四半期においては、平成 20 年 8 月 26 日の第三者割当の実施による財務基盤の安定化、当社グループの管理部門の統合等によるコスト削減に取り組んだ結果、営業利益、営業キャッシュフローの改善が進んだことから、平成 20 年 10 月 29 日発表の平成 21 年 3 月期第 2 四半期決算短信において、「継続企業の前提に関する注記」の記載が不要となるにいたしました。

今後とも、SBI グループとの事業シナジーを高め、当社グループの経営資源を有効活用することにより、企業価値の向上に努める所存であります。

以 上